

6月定例会号

No.53 | 令和3年【2021】  
8月8日発行（年4回発行）

主な記事

2～3面 令和3年6月定例会の概要  
4～5面 県議会議員紹介  
6～7面 県議会のしくみ/県議会議員の仕事/  
議案を議決するまでの流れ/各委員会の紹介  
8面 県議会からのお知らせ

# わかやま 県議会だより

WAKAYAMA PREFECTURAL ASSEMBLY

今号の注目ワード

ふるさと誕生日

11月22日はふるさと誕生日です。  
明治4年(1871年)11月22日、和歌山・  
田辺・新宮の3県が統合。  
現在の和歌山県  
が誕生し、今年  
で150年を迎え  
ます。



太平洋岸自転車道記念モニュメント



すずき たいゆう  
鈴木 太雄 副議長

もり れいこ  
森 礼子 議長

和歌山県誕生150年

## 次代へつなぐ 和歌山の未来

新しく議長、副議長に就任したお二人にお話を伺いました。

議長、副議長に就任した今のお気持ちを  
お聞かせください。

**森 礼子 議長** 身に余る光栄であり、  
責任の重さにとっても緊張しています。こ  
れからも、信頼される議会運営に努めて  
まいります。

**鈴木 太雄 副議長** 大変光栄である  
とともに、責任の重さを痛感しています。  
森議長とともに、県民の皆様からより信  
頼される議会運営に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策ほか活動  
のテーマをお伺いします。

**森 議長** 私は、これまで観光や福祉  
といったテーマを中心に活動が続けてき  
ました。これからは、地元の「食」を学べ  
る環境づくりに取り組んでいきたいと思  
っています。

また、コロナ禍で大きな打撃を受けて  
いる飲食業や観光に関連する業種などへ  
の支援と、その後の県経済の再生に注力  
していかなければならないと思っています。  
です。

**鈴木 副議長** 和歌山では、農林水産  
業の振興を図ることが重要だと考えてい  
ます。また、もう一つの柱として、観光  
産業の振興も推し進めてまいります。  
コロナ禍により県民の皆様、事業者の  
皆様が大きな影響を受けていることは  
重々承知しています。やはり、今はコロ  
ナ対策をしっかり行い、後に反転攻勢と  
なるような施策を展開することが現状で  
最も重要であると考えています。

紀伊半島大水害、東日本大震災から10年  
が経ちました。防災について、どのよう  
にお考えですか。

**森 議長** 10年前の震災以降、各地域  
において防災訓練が頻繁に実施されてい  
ます。防災訓練を継続して行うことは非  
常に重要であるのももちろんです。同時  
に私は、日頃から地域の方々とつながり  
を深め、その関係の中で、「地域力」を身

につけることが命を守ることにつながる  
と思います。

濱口梧陵先生の勇気をもった行動が  
「世界津波の日」の制定に大きく寄与した  
と思います。和歌山が防災のモデル地域  
になるようしっかりと努めてまいります。

**鈴木 副議長** 私達は、紀伊半島大水  
害を経験し、この未曾有の災害から立ち  
上がってきました。この経験が今の防災  
対策に活かされていると思います。特に、  
災害に強い社会インフラの整備や多くの  
方々に御参加いただく防災訓練など、  
ハード面、ソフト面ともに充実してい  
りました。これからもさらに充実させる  
ことにより、尊い人命を守ることにた  
げてまいりますと考えています。

今年で和歌山県が誕生し、150年を迎  
えます。今後の抱負をお聞かせください。

**森 議長** 150年の間築かれてきた  
先輩方の功績を継承し、さらに多様な発  
信をしていきたいと考えます。

また、県民の皆様が信頼していただ  
ける議会運営、公平で公正な議会運営に、  
しっかりと努めてまいります。

**鈴木 副議長** 「温故知新」という言葉  
のとおり、これまでの歴史、文化をしっ  
かり見つめ直し、新しい力となるような  
取組につなげていきたいと考えます。



# 6月定例会の概要

会期 6月8日～6月25日の18日間

## 会期中の主な動き

- 議長及び副議長の選挙…6月9日
- 委員及び正副委員長を選出  
(常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会)…6月9日
- 関西広域連合議会議員の選挙…6月9日
- 特別委員会の開催  
(行政改革・基本計画等に関する特別委員会)…6月18日

## 議決結果・意見書等

| 項目          | 件数  | 概要                                                                                                                                                     | 結果             |
|-------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 予算案件(知事提出)  | 1件  | 令和3年度和歌山県一般会計補正予算                                                                                                                                      | 可決             |
| 条例案件( // )  | 12件 | 和歌山県特定公共賃貸住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例 等                                                                                                                       | 可決             |
| 人事案件( // )  | 7件  | 和歌山県監査委員の選任につき同意を求めるとして 等                                                                                                                              | 同意             |
| その他案件( // ) | 2件  | 令和3年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等                                                                                                                             | 可決             |
| 諮問( // )    | 1件  | 退職手当の支給制限に対する審査請求に関する諮問について                                                                                                                            | 知事の裁決書案は適当と認める |
| 意見書・決議      | 5件  | パキンソン病患者をはじめ難病患者への難病対策の推進に関する意見書<br>地方財政の充実・強化に関する意見書<br>学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書<br>児童虐待防止に係る新たな資格の在り方に関する意見書<br>和歌山県警察における警察署等の再編に関する決議 | 可決             |

### 質問議員 16人

| 6月16日(水)                        | 6月17日(木)                         |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 中本 浩精<br>岩井 弘次<br>高田 由一<br>林 隆一 | 長坂 隆司<br>川畑 哲哉<br>片桐 章浩<br>秋月 史成 |
| 6月18日(金)                        | 6月21日(月)                         |
| 中西 徹<br>山家 敏宏<br>玄素 彰人<br>楠本 文郎 | 奥村 規子<br>佐藤 武治<br>玉木 久登<br>井出 益弘 |

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は、次のとおりです。(要約)

### 高齢者へのワクチン接種支援

**問** ワクチン接種に向くことが困難な高齢者への支援について、どう行っているのか。

**答** 既に多くの市町村では、かかりつけ医による訪問診療時の接種やデイサービス利用時の接種、また、集団接種会場へ向かう際には、市町村社会福祉協議会や市町村の職員による送迎などの支援が行われているところだ。

県では、こうした市町村の取組を情報共有し、接種に向くことが困難な高齢者の接種がスムーズに進むよう働きかけていきます。

### IR誘致実現に向けた取組

**問** IRの誘致実現に向け、優先権者候補に何を求めているのか。誘致実現に向けた意気込みと併せて伺う。

**答** IRの導入は地域の活性化に有効であるため全力で取り組んでおり、優先権者候補として選定したクレアベストに対し、県内事業者が広く参画できるように「オール和歌山」の体制づくりを求めています。

また、ギャンブル依存症等の社会的リスクを徹底的に排除するため、IR整備法で定める世界最高水準の規制に加え、IRカードの導入や依存症対策専門員の配置といった県独自の取組

も求めています。

今後は、区域認定の上限数である国全体で3か所の1つに選ばれるよう、地域振興に寄与し、国の観光立国政策に貢献する優れた区域整備計画の作成に全力を挙げていきます。

### IR誘致について

**問** 事業者公募における優先権者候補の選定の際に、国外のカジノ事業者の疑惑や資金調達の確実性などの問題を把握しているのか。

**答** 国外のカジノ事業者の疑惑については、世界的な監査法人であるEY新日本有限責任監査法人とアドバイザリー契約を結び、その協力を得て、カジノ免許を取得する上で、欠格事由等がないことを確認しています。

また、資金調達の確実性を裏付ける資料の提出について、いわゆる「融資確約書」といった書類を現段階で提出することは事業者にとって非常に高いハードルであり、この点についても選考の過程に何ら問題はないと考えます。

### 福祉避難所の活用

**問** 県内の福祉避難所の指定状況と過去3年間の開設実績はどうか。また県有施設の福祉避難所としての活用をどう考えるか。

**答** 令和2年12月1日時点の指定状況は、県内市町村で264か所となっており、開設

実績は、平成30年度は3つの台風到来に伴い14か所、令和元年度は2つの台風で4か所、令和2年度は実績がありませんでした。

県有施設の活用について、まずは、最寄りの避難所に避難して命を守ることが前提となりますが、地域や要支援者の実情を踏まえた市町村からの要請があれば、検討していきます。

**福祉避難所**…高齢者や障害者など一般の避難所生活では支障をきたす要配慮者のために、特別の配慮がなされた避難所のこと。

### ふるさとの先人の顕彰

**問** 「陸奥宗光先生乃像」建立50周年式典への思いと未来を担う子供たちへのメッセージについて伺う。

**答** 陸奥宗光は和歌山ゆかりの先人です。その銅像が建立されて50年の節目に有志が集い、顕彰されることは誠に結構なことだと思えます。

県では、子供たちが先人の功績を知ることが、ふるさとへの愛着や誇りにつながると考え、「わかやま何でも帳」を配布し、ふるさと教育に活用しています。子供たちには、このようなことから自ら学んでいき、誇りをもって、それぞれの道で雄飛してもらいたいと考えています。



陸奥宗光先生乃像

### 林業の新規就業者確保の取組と成果

**問** 林業の新規就業者確保のためにどう取り組んでいるのか。

**答** 令和元年度から都市部で紀州林業体感セミナーを開催するとともに、SNSを活用した情報発信や、市町村・わかやま林業労働力確保支援センターと連携した仕事・住まい・くらしなどをワンストップでサポートする体制を整え、新規就業者の確保に取り組んでいます。

こうした取組により、新規就業者は増加してきており、就業者全体の若返りも図られています。



紀州林業体感セミナー

### 農林漁業者への支援策

**問** 新型コロナウイルス感染症の長期化により影響を受けた農林漁業者への支援策はどうか。

**答** 国等において運用される業・時短営業による影響を受けた農林漁業者にも支給される「月次支援金」制度をはじめ、売上金額が減少した場合等の損失を補填する「農業経営収入保険制度」や「漁業共済制度」、社会的要因等による経営悪化に対し

融資を行う「農林漁業セーフティネット資金」があり、推進しています。

国等の制度に加え、県として、県産品の魅力を伝え、購入することができるといったポータルサイトの開設を進めるなど、農林水産物の販売促進に積極的に取り組んでいるところです。

### 県立高等学校におけるICTを活用した学びの充実

**問** ICTを活用すれば、定時制・通信制高校の在り方を含め、教育体制の効率化や集約化が図れるのではないかと。

**答** 学校におけるICT環境の充実、定時制や通信制のみならず小規模な学校においても、対面授業やオンライン授業等を適切に組み合わせたいブリッドな授業展開により、教育の質の向上と多様性への対応をかなえることができると考えています。

### サイクルトレイン

**問** 各鉄道会社へのサイクルトレイン実施の呼びかけをお願いしたいが、どうか。

**答** 自転車を分解せず乗車するサイクルトレインについては、これまで鉄道事業者に定期運行を要望してきましたが、採算性や専用車両の確保が困難なことから、実現していません。今回、太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートに指定

され、多くのサイクリストの来訪が予想されることから、サイクルトレインの定期的な運行が実現できるよう、引き続き、鉄道事業者に働きかけていきます。

### ヤングケアラーへの支援

**問** ヤングケアラーについての実態調査をどう行っていくのか。

**答** ヤングケアラーに対する適切な支援を行うためには、県独自の調査によって、ヤングケアラーの実態を把握する必要があると考えています。

### 心の健康管理

**問** 県職員の心の健康管理に對して、どう考えるか。

**答** 心の健康管理については、早期発見、早期対処が最も重要であることから、まず周囲の職員がいち早く気づいて、相談窓口につなげることが大切です。ただ、上司がパワハラの原因となるなど、周囲が気づいても早期対処につながりにくい場合もありますので、ストレスチェックを活用するなど、早期発見につなげていきます。

また、ハラスメント対策や業務量の適正化など、心の病に至

る原因への対応が必要であり、こうした取組を通じて、職員が休職や退職などにならないよう、今後とも心の健康管理に努めていきます。

### 自転車の転落事故防止対策

**問** 自転車の用水路等への転落事故防止対策はどうか。

**答** 昨年発生した事故の現場では、防護柵の未設置等転落防止措置が講じられていない大変危険な状況がみられました。これまでも危険箇所を把握した場合、道路管理者と連携して対策を講じてきましたが、今回、集中的な対策が必要と考え、道路環境を点検したところ、新たに48の危険箇所を把握しました。

この危険箇所について道路管理者等に働きかけたところ、現時点で30か所において、防護柵の設置等対策が行われています。引き続き、警察においても、必要な働きかけ等を行うこととされています。

### 日高川流域治水プロジェクト

**問** 洪水に対する地域の防災力向上のためには、地域の意見を聞きながら検討を重ねる必要があるのではないかと。

**答** 治水計画の策定やその実施にあたっては、地域住民の意見を踏まえることも重要と認識しています。河川整備計画の策定段階では、地域住民の代表等により構成される委員会の

複数回開催やパブリックコメントの実施により、地域住民から意見を広く聴取しました。また、実施段階では、説明会など地元住民との意見交換を通じて、地域独自の取組や工夫等の把握に努めています。

日高川流域治水プロジェクトの実施にあたっては、地域の方々の意見を聞きながら、市町と連携し、洪水に対する地域の防災力向上に努めていきます。

### 警察署等の再編に伴う分庁舎での運転免許証の更新

**問** 再編後の分庁舎においても、運転免許証の更新業務は継続されるのか。

**答** 警察署での更新手続には不便である一方、運転免許センターでは即日交付が可能なことなどから、当初は継続しない計画としていました。しかし、地元住民の強い要望を踏まえ、再編後の申本分庁舎及び有田分庁舎において、引き続き、運転免許証の更新業務を継続するように再編案を改め、今後周知を図っていきます。

### 第二国土軸・紀淡海峡ルートの実現

**問** 紀淡海峡ルートの実現に向けた知事の考えはどうか。

**答** 紀淡海峡ルート実現のため、平成25年に関係府県の知事に働きかけ設立した「関空・

紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会」では、国への要望活動に加え、各地でシンポジウムを開催するなど、再度機運を盛り上げるよう取組を重ねています。

財源問題など解決すべき課題が多くありますが、引き続き、機運醸成や国・関係団体への働きかけなど、積極的に取り組んでいきます。

### 中期行財政経営プラン

**問** 中期行財政経営プランの取組状況はどうか。

**答** 人員体制では、新型コロナウイルス感染症対応など行政需要増に対応した結果、人員削減目標の達成は困難ですが、県財政の健全性維持を前提に定員管理を行ってきました。

財産管理については、公共建築物の更新等に係る費用の適正化により財政負担抑制に努めており、今後も、各年度の財政負担が100億円を超えないよう取り組まします。

これらの取組に加えて事業の見直し等に取り組み、県の貯金にあたる基金の残高としては、令和3年度当初予算時点において、想定を上回る184億円を確保できる見込みとなっています。

プラン最終年度となる今年度も引き続き、行財政改革に係る取組を継続していきます。

### 中期行財政経営プラン

「長期総合計画の実現」と「将来にわたる持続可能な行財政運営の確保」を両立するために、平成29年度から令和3年度までの県の行財政運営の方向性を定めたもの。

# 議員を紹介



**会派凡例**  
 自民：自由民主党県議団  
 改新：改新クラブ  
 共産：日本共産党県議団  
 公明：公明党県議団  
 無会：無所属の会  
 維新：日本維新の会

**常任委員会凡例** ●委員長 ○副委員長  
 総：総務委員会 福：福祉環境委員会  
 経：経済警察委員会 農：農林水産委員会  
 建：建設委員会 文：文教委員会

**紀の川市**  
(定数3人)

**山田 正彦**  
やまだ まさひこ  
自民 文

**岸本 健**  
かきもと たけし  
自民 農

**杉山 俊雄**  
すぎやま としお  
共産 農

**伊都郡**  
(定数1人)

**堀 龍雄**  
ほり たつお  
自民 農

みんなで参加しよう

**「国民文化祭」**  
**「全国障害者芸術・文化祭」**  
 今秋、和歌山で開催！  
 10月30日(土) ▶ 11月21日(日)

**橋本市**  
(定数3人)

**中西 峰雄**  
なかにし みねお  
自民 文

**中本 浩精**  
なかもと こうせい  
自民 経

**岩田 弘彦**  
いわた ひろひこ  
自民 農

**岩出市**  
(定数2人)

**川畑 哲哉**  
かわばた てつや  
自民 総

**北山 慎一**  
きたやま しんいち  
自民 文

**西牟婁郡**  
(定数2人)

**東牟婁郡**  
(定数2人)

**田辺市**  
(定数3人)

**鈴木 太雄**  
すずき たいゆう  
自民 経

**新宮市**  
(定数1人)

**秋月 史成**  
あきづき ふみなり  
自民 建

**谷 洋一**  
たに よういち  
自民 農

**鈴木 徳久**  
すずき とくひさ  
自民 総

**谷口 和樹**  
たにぐち かずき  
改新 福

**濱口 太史**  
はまぐち たいし  
自民 福

**高田 由一**  
たかだ よしかず  
共産 福

**佐藤 武治**  
さとう たけし  
自民 建

あなたの  
まちの



**岩井 弘次**  
いらい ひろつぐ  
公明 福  
[QR Code]

**森 礼子**  
もり れいこ  
自民 総  
[QR Code]

**中 拓哉**  
なか たくや  
公明 経  
[QR Code]



**多田 純一**  
ただ じゅんいち  
公明 農  
[QR Code]

**長坂 隆司**  
ながさか たかし  
改新 経  
[QR Code]

**山下 直也**  
やました なおや  
自民 福  
[QR Code]

**井出 益弘**  
いで ますひろ  
自民 経  
[QR Code]

氏名  
ふりがな  
会派委員会  
[QR Code]

**尾崎 太郎**  
おさき たろう  
自民 総  
[QR Code]

**藤本 眞利子**  
ふしもと まりこ  
改新 文  
[QR Code]

**林 隆一**  
はやし りゅういち  
維新 文  
[QR Code]

**奥村 規子**  
おくむら のりこ  
共産 総  
[QR Code]

QRコードを読み取れば、  
議員の紹介ページにアクセスし、  
より詳しい情報を知ることができます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

**宇治田 栄蔵**  
うじた えいぞう  
自民 建  
[QR Code]

**新島 雄**  
にいじま たけし  
自民 総  
[QR Code]

**片桐 章浩**  
かたぎり あさひろ  
改新 建  
[QR Code]

**浦口 高典**  
うらぐち こうてん  
改新 総  
[QR Code]



**尾崎 要二**  
おさき ようじ  
自民 経  
[QR Code]

**中西 徹**  
なかにし とおる  
無会 建  
[QR Code]

**藤山 将材**  
ふじやま まさき  
自民 福  
[QR Code]



**有田市**  
(定数1人)  
[Map]

**玉木 久登**  
たまき ひさと  
自民 福  
[QR Code]

**御坊市**  
(定数1人)  
[Map]

**楠本文郎**  
くすもと ふみろう  
共産 文  
[QR Code]

**吉井 和視**  
よしい かずみ  
自民 建  
[QR Code]



**富安 民浩**  
とみやす たみひろ  
自民 建  
[QR Code]

**坂本 登**  
さかもと のぼる  
自民 文  
[QR Code]

**玄素 彰人**  
げんそ あきひと  
自民 経  
[QR Code]

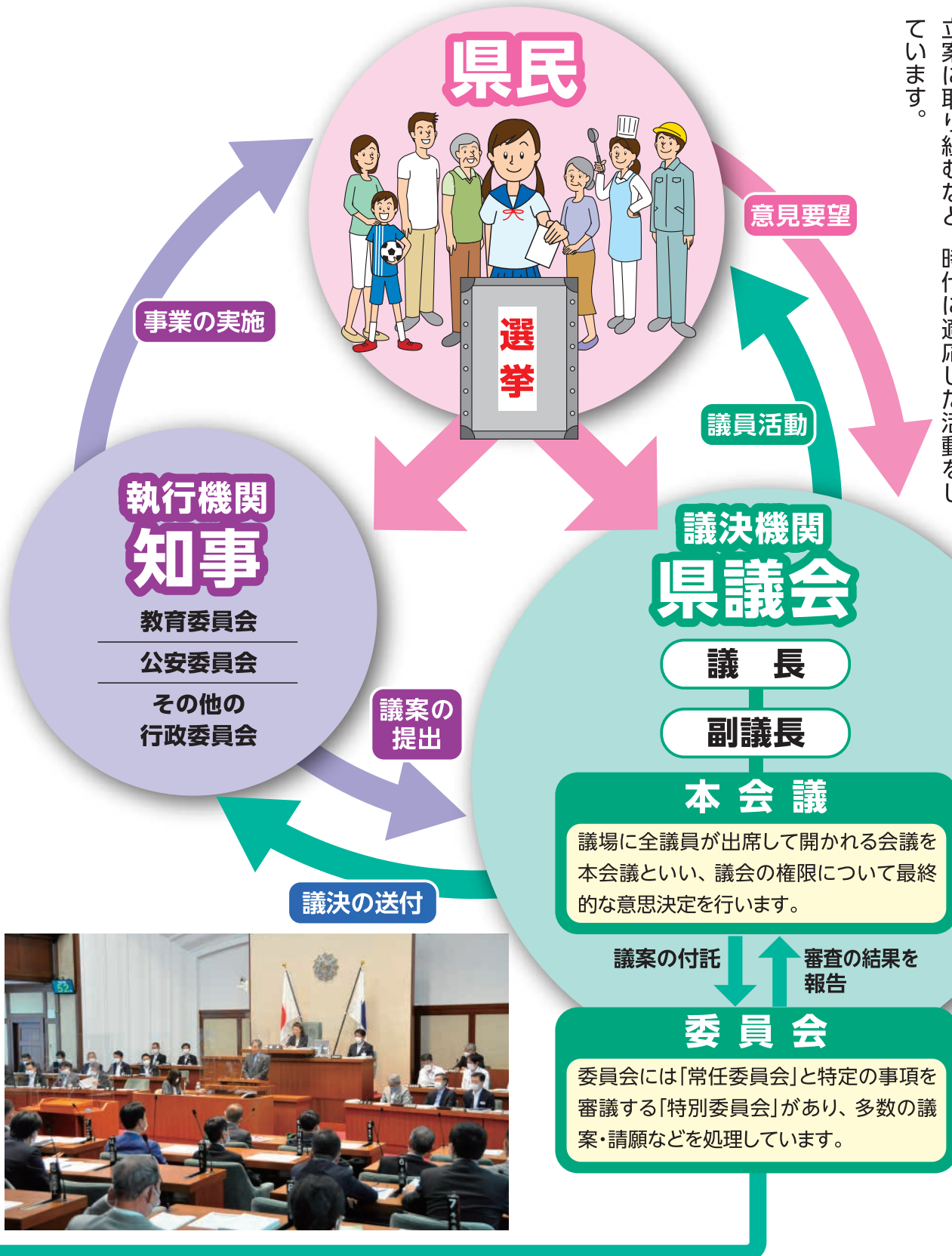
**山家 敏宏**  
やまが としひろ  
自民 農  
[QR Code]

# 県議会のしくみ

県議会は、県民の皆様が選んだ代表者である議員が、県政を進める上で重要な事項を審議し、決定する「議決機関」です。

それに対して、知事をはじめとする「執行機関」は、県議会の決定に沿って実際に仕事を進めていくところであり、2つの機関は、それぞれの権限と役割が区分され、県政を運営するための両輪となっています。

近年、地方分権が進む変革期にあって、議員自らも意見書・決議案が一層重要になっており、議員自らも意見書・決議案等の提出にとどまらず、政策実現のために条例の立案に取り組むなど、時代に適応した活動をしています。



**議会運営委員会** (定数 12 人)  
(令和3年6月9日選任・令和3年6月10日就任)  
※図書委員会委員を兼任

議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会条例に関する事項等について調査審議します。

|        |       |       |
|--------|-------|-------|
| ◎山下 直也 | 濱口 太史 | 坂本 登  |
| ○岩田 弘彦 | 尾崎 要二 | 浦口 高典 |
| 中本 浩精  | 富安 民浩 | 高田 由一 |
| 宇治田栄蔵  | 谷 洋一  | 中 拓哉  |

審議内容

- 本会議の進め方
- 意見書・決議案 など

**常任委員会** (令和3年6月9日選任・令和3年6月10日就任) ◎委員長 ○副委員長

| 総務委員会<br>(定数7人)                                                                                     | 福祉環境委員会<br>(定数7人)                                                        | 経済警察委員会<br>(定数7人)                                                                   | 農林水産委員会<br>(定数7人)                                                           | 建設委員会<br>(定数7人)                                                                | 文教委員会<br>(定数7人)                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| ◎新島 雄<br>○川畑 哲哉<br>鈴木 徳久<br>森 礼子<br>尾崎 太郎<br>浦口 高典<br>奥村 規子                                         | ◎岩井 弘次<br>○濱口 太史<br>藤山 将材<br>玉木 久登<br>山下 直也<br>谷口 和樹<br>高田 由一            | ◎井出 益弘<br>○中 拓哉<br>中本 浩精<br>玄素 彰人<br>尾崎 要二<br>鈴木 太雄<br>長坂 隆司                        | ◎谷 洋一<br>○堀 龍雄<br>山家 敏宏<br>岸本 健<br>岩田 弘彦<br>杉山 俊雄<br>多田 純一                  | ◎吉井 和視<br>○秋月 史成<br>宇治田栄蔵<br>富安 民浩<br>佐藤 武治<br>片桐 章浩<br>中西 徹                   | ◎藤本眞利子<br>○中西 峰雄<br>北山 慎一<br>山田 正彦<br>坂本 登<br>楠本 文郎<br>林 隆一       |
| 審議内容<br>● 財政<br>● 危機管理<br>● 文化振興 など<br>所管する部局<br>知事室・総務部・企画部・<br>会計管理者・選挙管理委<br>員会・人事委員会・監査<br>委員など | 審議内容<br>● 福祉・子育て<br>● 高齢者・障害者施設<br>● 産業廃棄物対策 など<br>所管する部局<br>環境生活部・福祉保健部 | 審議内容<br>● 観光 ● 産業と雇用<br>● エネルギー<br>● 交通安全と治安 など<br>所管する部局<br>商工観光労働部<br>公安委員会・労働委員会 | 審議内容<br>● 農業・林業・水産業の<br>振興 など<br>所管する部局<br>農林水産部<br>海区漁業調整委員会<br>内水面漁場管理委員会 | 審議内容<br>● 道路網・港湾設備<br>● 治水・砂防事業<br>● 都市政策・公園・建築<br>など<br>所管する部局<br>県土整備部・収用委員会 | 審議内容<br>● 学校教育<br>● 生涯学習・文化財<br>● スポーツ振興<br>など<br>所管する部局<br>教育委員会 |

# 県議会の仕事

県議会は、法令により多くの権限が与えられています。それにより県政の重要な事項を審議し、進むべき方向を決定する役割をもっています。主な仕事(権限)は、次のとおりです。

## 議決

条例の制定・改正・廃止、予算の成立、決算の認定、主要な契約の締結など、県政の重要な事項は、県議会の議決が必要です。

## 選挙

議長・副議長・選挙管理委員会委員などを選挙します。

## 同意

知事が選任・任命する副知事及び各種委員など県政の重要な職務に就く人の人事については、県議会の同意が必要です。

## 意見書提出・決議

県民の利益に関する事項について、関係する行政機関や国会に意見書を提出したり、時の社会問題等についての議会意思を明らかにするため決議を行います。

## 請願の審査・陳情の受理

県民からの意見や要望を受理します。なお、請願については審査し、その内容が県政にとって有益なときは採択し、知事や関係機関に送付して、その処理の経過及び結果報告を求めます。

## 調査・検査

県の仕事が適正に行われているかどうか調査・検査します。必要に応じて、関係者から説明・意見を聴取したり、出頭・証言・記録の提出を求めたりします。

# 議案を議決するまでの流れ

議案は、本会議で質疑されたのち関係委員会に付託され、十分に審議された上で本会議で議決します。

## 議会で議決する議案の主なもの

**予算**  
知事から提出された1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の見積額のことです。議会で可決された予算をもとに各種の施策を実施します。

**条例**  
県で定める法のことです。議会の議決を得て制定します。条例には県民の権利や義務に関するもの、県政の運営に関するものなどがあり、知事提出のものや議員提出のものがあります。

**開会**  
議長が会議を開きます。

**議案上程**  
知事または議員が会議の議題(議案)を提出します。

**議案説明**  
提出者が議案について説明します。

**質疑**  
議員が質問をして、知事または関係部長などが答えます。

**委員会付託**  
提出された議案などを詳しく調べるため、委員会に審査を付託します。

**付託議案調査**  
説明聴取・質疑・採決

付託された議案などを十分に調査した上で、委員会として賛成か反対かの意思を決めます。  
(修正案を提出することもあります。)

**委員長報告**  
委員会での審議が終わると、再び本会議を開き、委員会で決まった審査結果を報告します。

**討論**  
委員長報告の後、議案について賛成か反対かの意見を述べます。

**採決**  
議案が十分に審議されると、議長は出席議員に対して賛成か反対かを問い、通常は、出席議員の過半数で可否を決めます。

**閉会**  
全ての議案の採決が終われば、議長が閉会の宣告をします。採決の結果、知事(執行機関)が実施するものは議長から知事へ送付されます。これをもとにして、知事(執行機関)は仕事を進めていきます。

# 特別委員会

(令和3年6月9日選任・就任)

| 防災・国土強靱化対策特別委員会<br>(定数11人)                                                                       | 人権・少子高齢化問題等対策特別委員会<br>(定数10人)                                                          | 行政改革・基本計画等に関する特別委員会<br>(定数10人)                                                        | 半島振興・地方創生対策特別委員会<br>(定数11人)                                                                     | 予算特別委員会<br>(定数20人)                                                                                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 防災、減災、迅速な復旧・復興等諸般の災害に関する施策について調査審議します。                                                           | 人権、少子高齢化問題等に関する施策について調査審議します。                                                          | 行政改革、県行政に係る基本計画等及び関西広域連合について調査審議します。                                                  | 半島地域の振興対策及び地方創生に関する施策について調査審議します。                                                               | 県の予算を総合的に審議します。                                                                                                                                                                 |
| ◎尾崎 要二<br>○濱口 太史<br>井出 益弘<br>玄素 彰人<br>富安 民浩<br>玉木 久登<br>佐藤 武治<br>坂本 登<br>浦口 高典<br>杉山 俊雄<br>岩井 弘次 | ◎岸本 健<br>○谷口 和樹<br>藤山 将材<br>秋月 史成<br>岩田 弘彦<br>吉井 和視<br>山下 直也<br>藤本眞利子<br>楠本 文郎<br>中 拓哉 | ◎尾崎 太郎<br>○片桐 章浩<br>山家 敏宏<br>中本 浩精<br>堀 龍雄<br>森 礼子<br>川畑 哲哉<br>新島 雄<br>奥村 規子<br>多田 純一 | ◎山田 正彦<br>○高田 由一<br>鈴木 徳久<br>宇治田 栄蔵<br>北山 慎一<br>中西 峰雄<br>鈴木 太雄<br>谷 洋一<br>長坂 隆司<br>中西 徹<br>林 隆一 | ◎藤山 将材<br>○中本 浩精<br>鈴木 徳久<br>岸本 健<br>井出 益弘<br>宇治田 栄蔵<br>北山 慎一<br>玄素 彰人<br>濱口 太史<br>吉井 和視<br>谷 洋一<br>新島 雄<br>山下 直也<br>谷口 和樹<br>藤本眞利子<br>長坂 隆司<br>杉山 俊雄<br>岩井 弘次<br>多田 純一<br>林 隆一 |
| <b>審議内容</b><br>● 地震・津波対策<br>● 土砂災害対策 など                                                          | <b>審議内容</b><br>● 人権問題対策<br>● 少子高齢化対策 など                                                | <b>審議内容</b><br>● 行財政改革<br>● 関西広域連合 など                                                 | <b>審議内容</b><br>● 半島振興<br>● 地方創生 など                                                              | <b>審議内容</b><br>● 一般会計予算<br>● 特別会計予算 など                                                                                                                                          |

# Information

## 県議会からのお知らせ

県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

### テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

### テレビ テレビ和歌山(WTV)

#### 県議会だより(予定)

開会日、質問日、閉会日の22時から25分間放送  
(9月定例会の放送 9 / 8、15~17、21、28)

#### 県議会手話だより(予定)

閉会日の約1週間後に、22時から30分間放送  
(9月定例会の放送 10 / 12)

### ラジオ 和歌山放送(WBS)

#### 県議会ダイジェスト(予定)

開会日、質問日、閉会日の21時30分から15~30分間放送  
(9月定例会の放送 9 / 8、15~17、21、28)

### 県議会ホームページ

● 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。

● 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。



<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/cms/www/index.html>

和歌山県議会

### 傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

### 令和3年9月定例会 会期日程(予定)

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| 本会議     | 9月8日(水)                    |
| 本会議(質問) | 9月15日(水)~17日(金)、<br>21日(火) |
| 常任委員会   | 9月22日(水)・24日(金)            |
| 本会議     | 9月27日(月)・28日(火)            |

※要約筆記をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 「点字版、CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

発行日 / 令和3年8月8日

編集・発行 / 和歌山県議会

☎073-441-3503 FAX073-441-3506

〒640-8585(県庁専用郵便番号)

和歌山市小松原通1-1

## TOPICS 議会活動の紹介



全員協議会の様子

7月8日に全員協議会を開催し、IR事業に係る優先権者候補から会社概要及び事業計画の説明を受けました。その後、優先権者候補との間で質疑応答を行いました。

### 全員協議会を開催

### IRとは

統合型リゾート(IR: Integrated Resort)の略称で、単なるカジノ施設ではなく、国際会議場施設や展示施設など様々な施設が一体となった「特定複合観光施設」のことを指します。

民間事業者により設置・運営される施設であり、国が設置しているカジノ管理委員会による徹底的な信用調査が行われ、クリーンな企業のみが日本で事業を行うことができます。



### 関西広域連合議会6月臨時会

6月26日(土)、関西広域連合議会6月臨時会がNCB会館(大阪市)で開催され、一般質問に中本浩精議員が登壇し、「広域インフラの実現について」と題し、関西広域連合で作成している「広域インフラマップ」において記載されているが、未だ実現に至っていない和歌山県と兵庫県淡路市を結ぶ紀伊淡路連絡道路をはじめ高速交通インフラの早期整備の必要性と、紀淡海峡ルートを整備する意義について質問しました。

これに対し、関西広域連合長の仁坂吉伸和歌山県知事から、特に2025年の大阪・関西万博を見据えて広域的な高速道路ネットワークの形成を国に対して強く働きかけてきたところであり、新幹線、高速道路も含む紀淡海峡ルートの実現は、第二国土軸としての国全体のリダンダンシーの確保や、四国新幹線の実現、関西国際空港の機能強化や関西大環状道路などの実現に資するものであり、粘り強く取り組んでいきたいとの答弁がありました。



紀淡海峡ルート構想図



中本 浩精 議員

このほか、中本議員は、「大阪関西万博のパビリオン出展」と「古墳文化の魅力発信」について質問を行いました。

### 関西広域連合 議会議員

6月定例会で次の4名の議員が関西広域連合議会議員として選出されました。また、井出益弘議員が関西広域連合議会第12代副議長に、中本浩精議員が理事に就任しました。



井出 益弘 議員  
関西広域連合議会  
副議長



中本 浩精 議員  
関西広域連合議会  
理事



杉山 俊雄 議員



中西 徹 議員